

イオンモール草津×滋賀県 立命館大学スポーツ健康科学部生と共同で実施した 「イオンモールで自然に健康になれるプロジェクト」が 24年度後期において最優秀賞を受賞！

イオンモール株式会社（以下、「イオンモール」）と滋賀県は2024年10月より、立命館大学スポーツ健康科学部の2回生を対象に開講している授業科目「PBLⅡ※1」において「イオンモールで自然に健康になれるプロジェクト」（以下、「本プロジェクト」）を立ち上げ、滋賀県の健康推進をテーマにした取り組みを行ってきました。

この度、本プロジェクトが24年度後期に「PBLⅡ」で取り組んだ全44プロジェクトの中から最優秀賞を受賞しました。なお、本プロジェクトは、25年度後期も継続予定です。

本プロジェクトは、滋賀県が掲げる「健康しが」の実現に向け、「意識せずとも自然に健康になれる地域づくり」をめざして実施されました。立命館大学スポーツ健康科学部生を中心にイオンモール・滋賀県の3者で企画検討を行い、今年1月には“自然と健康になれるきっかけ”を提案するイベント「その場で分かる！歩行チェックチャレンジ！」※2をイオンモール草津で実施しました。

本プロジェクト終了後、立命館大学スポーツ健康科学部において、「PBLⅡ」の全44プロジェクトの中で最優秀賞を決める成果報告会が実施され、参加した担当教員・学生の選考の結果、「プレゼンのクオリティ」「目的・意義の明確さ」「主体性・挑戦」等の評価項目において本プロジェクトが一定の評価を獲得し、最優秀賞に選定されました。

今後も3者が連携することで、地域の全ての世代の方々が自然に健康になれる環境づくりを推進してまいります。



※1：PBLⅡ (Project/Problem Based Learning) は、立命館大学スポーツ健康科学部の2回生全員が受講する科目で、様々なプロジェクトに取組み、学んだ知識とスキルを実践の現場で活用します。

※2：「その場で分かる！歩行チェックチャレンジ！」の詳細は2025年1月9日のリリースをご確認ください。

<https://www.aeonmall.com/mallnews/index/13215/>

2030年までに達成すべき持続可能な開発目標(SDGs) 17項目のうち、今回の取り組みに該当する開発目標は、下記の通りです。

